

観光・まちづくり



佐藤 貴英

地域の実情に合った形で林業に取り組み、多古町での起業・定住を目指し活動しています。



鈴木 咲希

ラテンアメリカと多古町の国際交流や子どもたちを中心に置いたイベント・遊び場づくりを行っています。



川辺 貴之

多古米をはじめとした農産物を町内外にPRするため活動をしています。任期終了後には、多古町で新規就農したいと考えています。



小西 直樹

ブッシュクラフトなど自然体験の企画実施や里山整備、生物多様性を生かした畑などをやっています。



石井 元気

移住者定住支援や環境再生に取り組んでいます。特に、地域に眠っている空き家の見える化を進めています。



松崎 宏泰

事業を興して町を盛り上げることをミッションとして活動しています。現在、コンテナハウスの製作と販売、アウトドア事業をしています。

公共交通



斉藤 常治

シャトルバスをはじめ、町の公共交通を皆さまにもっと身近に感じてもらうさまざまなイベントを行い、利用促進を図ります。

観光・産業経済



加藤 唯斗

ふるさと納税の取扱商品の拡大と、イベントやマルシェ出店のお手伝いをしています。

定期便

多古町観光まちづくり機構 & 地域おこし協力隊

届きました! Vol.26



多古町非公認
キャラクター:
セニョールうし

新メンバーが増えましたので、

多古町の地域おこし協力隊を
全員紹介します!

道の駅多古あじさい館



加藤 大貴

主に多古町の農産物を使った新商品の開発と販路拡大を目的に活動していきます。

教育委員会



寺内 佐知子

「多古の子 町の子 みんなの子」のスローガンの下、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える体制を構築することが私の活動です。



矢島 洋美

地域の自然や文化を子どもも大人も一緒に遊びながら学ぶことができる居場所づくりを進めています。



楽しいまちづくりに参加しませんか?

まちづくり会員募集



お問合せ●一般社団法人 多古町観光まちづくり機構・地域おこし協力隊 ☎ 85-8066

18歳から始め、ほとんど独学で約60年間囲碁の道を歩み続けてきました。「私が囲碁を打つようになったきっかけは、昔働いていた会社の食堂で、社長から囲碁のルールを教わったことです。そのときに囲碁が上達するコツを直接教えてもらえなかったため、何十年も実践を積み重ね、形を覚えていくことで、今まで培ってきた力を発揮できるようになりました」と当時を振り返ります。

囲碁の世界との出会い

昨年12月11日に開催された「第49回千葉県シニア囲碁・将棋大会」で優勝し、「第36回全国健康福祉祭」とり大会 ねんりんピックはばたけ鳥取2024」に出場予定の田村忠昭さん(多古町南中)にお話を伺いました。

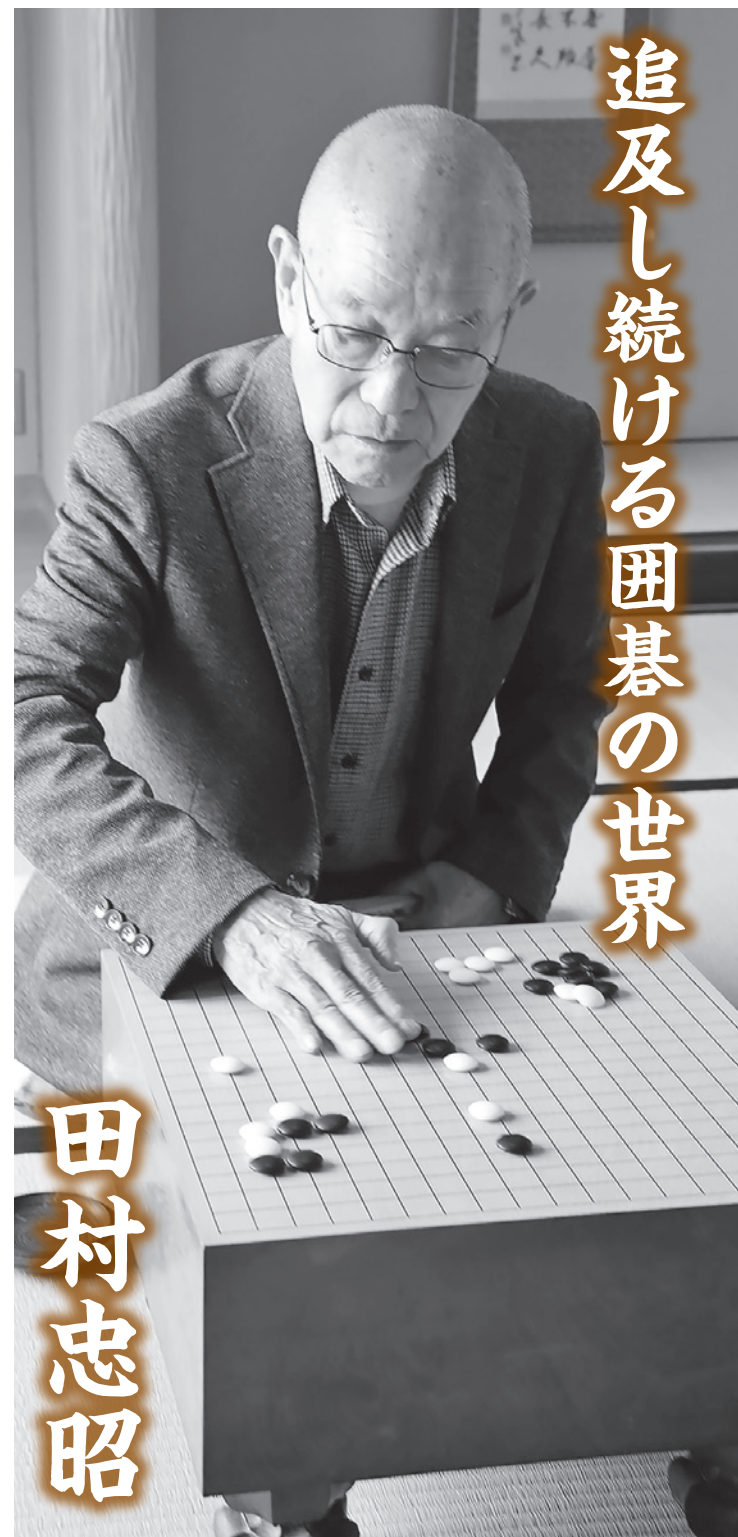
「悔しさ」が教えてくれた「学び」

そんな優れた実力を持つ田村さん。対局中の心情に迫ります。「逆境に直面することはよくあります。囲碁は集中力が必要なため難しい勝負です。特に自分があと少しで勝ると気が抜いた瞬間に石を取られてしまったときが一番悔しいですね」と語りました。「それを乗り越えるために、昔は対局した状況を再現してなぜ不利になってしまったのかを分析していました。そこから自分の苦手な部分と向き合いながら改善することで、少しずつ上達していくことができました。中でも特にうれしかったのは、相手の戦術を逆手に取って最後に投了に追い込むことができたとき。あの瞬間は一番の快感でしたね」と笑みを浮かべていました。

囲碁から得られる
一生の財産

「対局中に相手と自分がどのくらい有利なのかを判断するために、掛け算を使い概算で碁盤を数えることがあります。子どもの頃から囲碁を始めた人は、その影響で数字が得意になる傾向がありますね。自分自身も昔から囲碁をしていたことで二桁の暗算も簡単にできるようになり、今では対局中に30秒くらいで碁盤を数えることができるようになりました」

田村忠昭



追及し続ける囲碁の世界

あなたも始めてみませんか
初心者大歓迎
囲碁こども教室

日時 毎月第3土曜日
午前9時~11時
場所 コミュニティプラザ2階茶室
お問合せ 多古町愛碁会 大木
☎ 090-8005-03070

と頬を緩めていました。囲碁という競技は、国や言語、世代という壁を越え、お金をかけずに楽しむことができます。その中で学びという一生の財産も手に入れることができます。今後さらなる高みを目指して、今日も田村さんは挑戦を続けています。



プロフィール

【名前】 田村 忠昭さん
【年齢】 79歳(1945年生まれ)
【所属】 多古町愛碁会

こども囲碁教室で囲碁の楽しさを教えることで、交流の輪を広げている。

【主要な実績】

18歳で囲碁に出会い、これまで多くの大会で優秀な成績を収めている。中でも、「香取地区囲碁・将棋大会」には7年ほど前から毎年参加し、2022年の大会以外、全て優勝している。